



患者名【

様】 パス名：乳房温存術

※状態により、検査・治療に変更が生じますのでご了承ください。

ステージ	急性期		回復期～退院準備期		退院
経過	術後当日夕方	術後1日目	術後2～7日目		術後8日目
食事	水分や食べ物をとることはできませんが うがいはできます 主治医の許可で水分 食事が始まります 	主治医の指示で、食事が開始になります 食事は、普通食です 			  午前中に退院のご準備を お済ませ下さい。  1. 1階の入院会計で、お支払いを お済ませ下さい。  2. 病棟に入金報告書を提出して 下さい。  3. 診察カード お薬（必要時）をお渡しします。  ※ 今後の治療については、病理の 結果が出てから決定となります。 次回の外来日に主治医から お話があります。  
活動	主治医の許可で加圧装置を外します。 その後、尿の管を抜きますのでトイレ まで歩く練習を行きましょう  ※初めの歩行時は、必ず看護師が 付き添います。トイレに行きたく なったら、ナースコールを押して下さい	自由です 少しずつ距離を伸ばしていきましょう  術後3日目に弾性ストッキングは除去します			
排泄	尿の管を抜きます（主治医の許可後） 尿が出た時は教えて下さい	いつも通りに トイレで排泄出来ます。 			
清潔	当日は基本行いません。 汗をかいたときは 遠慮なくお伝えください。 身体を拭きに伺います	入浴可能になるまで 午前中に身体を拭きに 伺います	発熱がなければ、洗髪が可能です また、傷が濡れないようにして 半身浴も可能です 	胸の管が抜け、傷の状態が問題無ければ 主治医の許可により入浴できます	
薬 痛み止め	点滴があります 飲水ができるようになれば点滴は中止します。  痛みがある時は痛み止めを使います。 熱がある時は解熱剤を使うこともあります。				
治療 検査	酸素マスク・心電図モニターを外します 	廻診時、医師より診察・ガーゼ交換があります。  バストバンドは術後1日目の夕方、または術後2日目に 状況を見て外していきます。  検温は1日3回行います。	手術後4日目（主治医の許可により） 回診時に、胸の管からの排液が少なく なれば管を抜きます  		
説明 指導	腕の曲げ伸ばしの運動をおこないません 手術の状況によりますので、 看護師が説明に伺います （パンフレットをご参照下さい） 		退院前日 退院後の説明を行ないます ※ 退院後の生活について ※ 退院後の受診について ※ リハビリについて ※ 退院治療計画書 お渡しします。		
ご質問 ご要望			計画説明日	計画説明者	
			年 月 日		
		同意者ご署名	本人以外の場合は、患者様との関係		